

西条市の目指す将来像 「水の循環を感じられる、アウトドアのまち」

うちめき 燧灘 禎瑞地域 田園風景 黒瀬湖 石鎚山

石鎚山がもたらす「水」にまつわる自然・文化・観光資源を活用し、来訪者及び地域住民のアウトドア活動促進による地域観光活性化を図る。

現状における課題

①フィールド整備

- 水を使ったアクティビティが少ない
- アウトドアエリアへのアクセスが不便

②拠点整備

- 用品購入店が少ない・レンタル店が無い
- 滞在時間が短い
- アウトドア情報が入手できない

③誘客手法・情報発信

- 市民にアウトドア文化が浸透していない
- 水とアウトドアを結びつけたPRができていない

④人材

- アウトドアツアーガイド、インストラクターが不足

⑤防災・減災

- 備蓄設備や拠点場所の不足

具体的施策

① 石鎚山ハイウェイオアシスのアウトドア拠点としての再整備

- アウトドア利用促進のための様々な機能を備えた総合拠点
- 旅行者だけでなく、地域住民のための機能も整備

再整備後の機能

- ① 交通の要衝・回遊性の向上
→ 2次交通の拡大、デマンドバス・サイクルバス、タクシーの導入等
- ② アウトドア利用者の利便性向上
→ アウトドア用品の販売とレンタル
- ③ 情報・魅力発信機能
→ ビジターセンター、コンシェルジュ、ツアーやイベントの造成
- ④ 地域経済の活性化
→ 地産品販売、地産品を使ったレストラン
- ⑤ 休憩
→ 椿温泉こまつとの連携、アウトドア旅行者に優しい場所
- ⑥ 広域防災・災害対応拠点
→ 周囲への好アクセスを生かした災害時の広域防災拠点

拠点整備を軸に、
②・③の施策をより効果的・一体的に推進します。

② 受け入れ態勢の整備

- ルートマップ作成・協力店・標識や交通インフラ整備・登山用品やスポーツサイクルの販売およびレンタル
- 観光資源を相互につなぐ、広域の新しい旅のかたちを提案
- 愛媛マルゴト自転車道やサイクルオアシス、いしづち山麓SWEETライドのさらなる推進、全国へのPR
- イベント・ツアーガイドなどの人材育成

③ 情報・魅力発信（イベント・ツアーの開催）

- 水の循環を感じる環境スポーツイベント「SEA TO SUMMIT」の開催
- 自然資源を活かしたガイドによるツアーの開催
- 海・川・湖（カヤック）と里（バイク）、石鎚山（登山）の一体的なPR
- 来訪者に加えて、地域住民のアウトドアへの参加のきっかけ

効果・目標

旅行者・地域住民のアウトドア活動の促進

- 旅行者が365日、いつでもアクティビティが楽しめるまちの実現
- 地域住民自らアウトドアを楽しむまちの実現
- アウトドアを目的とした旅行者の増加
石鎚山系周辺主要観光施設入込客数 453万人(H28) ⇒ 512万人(H32)
- 石鎚山ハイウェイオアシスの利用客の増加
石鎚山ハイウェイオアシス館来館者数 25万人(H28) ⇒ 33万人(H32)

メンバーとの包括連携協定にもつながるアウトドアの基本理念の実現

- ① 自然体験の促進による環境保全意識の醸成
- ② 子どもたちの生き抜いていく力の育成
- ③ 自然体験の促進による健康増進
- ④ 防災意識と災害対応力の向上
- ⑤ 農林水産業の活性化
- ⑥ 地域の魅力発信とエコツーリズムの促進による地域経済の活性化
- ⑦ 高齢者、障がい者等の自然体験参加の促進